

第1号議案

平成24年度 事業報告

(自 平成24年3月1日～至 平成25年2月28日)

本学会の公益目的事業の円滑な遂行を図るため、以下の活動を行った。

1. 役員会・組織運営等に関する事項

(1) 平成24年度定時社員総会（平成24年3月28日）、於東京海洋大学品川キャンパス 大講義室（東京都港区）

- 1) 平成23年度事業報告の報告
- 2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告の承認
- 3) 平成24・25年度役員（理事及び監事）選任の承認
- 4) その他
報告事項

(2) 理事会7回

平成24年度第1回（平成24年3月10日）、於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館（東京都港区）

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 平成23年度事業報告案の審議
- 3) 平成23年度決算報告の資料は議案書の別紙として配布することを承認
- 4) 平成24・25年度役員（理事及び監事）選任の審議
- 5) 平成24年度事業計画と平成24年度予算書の確認
- 6) 平成24年度定時社員総会の開催日時・場所の承認
- 7) 次期委員長選出の承認
- 8) 各種委員会委員及び幹事の承認
- 9) 平成25年度春季大会開催事項の承認
- 10) 平成24年度秋季大会の委託運業者の検討
- 11) 各種委員会の英名について審議
- 12) FS掲載論文要旨の二次利用に関する申し合わせの承認。韓国水産科学会宛の返信について、要旨は原著の英文要旨を韓国語に翻訳したものであることを明記する旨を加筆して承認
- 13) 男女共同参画学協会連絡会から国への要望書への賛同を承認
- 14) 東日本大震災及び震災からの復興過程における日本水産学会の行動報告とその概要を平成24年度定時社員総会で報告すること、春季大会でポスター展示を行うこと、日本水産学会誌と学会HPに掲載することを承認
- 15) 協賛依頼の承認
- 16) 入会者の承認

平成24年度第2回（平成24年3月26日）、於東京海洋大学品川キャンパス 2号館（東京都港区）

- 1) 各担当理事からの報告
- 2) 平成24年度定時社員総会の資料の確認
 - ①平成23年度事業報告
 - ②貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び監査報告
 - ③平成24・25年度役員（理事及び監事）
 - ④その他
 - ⑤報告事項
- 3) 水産技術誌監修委員会委員の承認
- 4) 企画広報委員会委員交代の承認
- 5) 水産教育推進委員会委員交代の承認
- 6) 英文書籍出版検討特別委員会委員長及び委員の承認
- 7) 各委員会の英名を承認
- 8) 平成24年度秋季大会の委託運業者を承認
- 9) 入会者の承認

平成 24 年度第 3 回（平成 24 年 3 月 28 日），於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

- 1) 会長の選出
- 2) 副会長の選出
- 3) 理事の担当を決定
- 4) 水産政策委員会委員長選出の承認
- 5) 財務検討委員会委員選出の承認
- 6) 入会者の承認
- 7) 会員種別変更の承認
- 8) 東日本大震災災害復興支援活動に関する特別委員会設置の承認
- 9) 総務担当理事からの報告

平成 24 年度第 4 回（平成 24 年 6 月 2 日），於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

- 1) 理事の担当を決定
- 2) 決算処理の日程を承認
- 3) 平成 24 年度支部交付金の配分を承認
- 4) 投稿規程一部改正の承認
- 5) シンポジウム企画委員会運営規程一部改正の承認
- 6) 平成 24 年度水産政策委員会委員長選出の承認
- 7) 平成 24 年度水産技術誌監修委員会委員選出の承認
- 8) 平成 24 年度水産政策委員会委員選出の承認
- 9) 平成 24 年度水産環境保全委員会委員交代の承認
- 10) 平成 24 年度東日本大震災災害復興支援検討特別委員会委員選出の承認
- 11) 平成 24 年度英文書籍監修特別委員会の設置と委員選出及び英文書籍出版検討特別委員会廃止を承認
- 12) 平成 24 年度秋季大会募金日論見書の承認
- 13) 平成 25 年度秋季大会 三重大学との共催を承認
- 14) 平成 26 年度春季大会及び秋季大会の担当支部の依頼を承認
- 15) 科研費分化細目検討特別委員会廃止の承認
- 16) Fisheries Science の特集記事掲載の承認
- 17) 共催及び協賛依頼について承認
- 18) 入会者の承認
- 19) 会員種別変更の承認
- 20) その他
 - ① 科研費細目変更に伴う本学会内での細目再編・統合を検討する特別委員会設置を承認
 - ② 日本水産学会の将来構想について平成 24 年度秋季大会にて理事会主催ミニシンポジウム開催を承認
 - ③ 日本水産学会創立 80 周年記念事業について検討することを承認
- 21) 各担当理事からの報告

平成 24 年度第 5 回（平成 23 年 9 月 14 日），於水産大学校 国際交流会館（山口県下関市）

- 1) 平成 24 年度編集委員会委員及び幹事交代の承認
- 2) 平成 24 年度水産利用懇話会委員会委員交代の承認
- 3) 平成 24 年度水産教育推進委員会委員交代の承認
- 4) 平成 24 年度水産政策委員会委員選出の承認
- 5) 学会賞選考委員選出の為の研究分野，委員構成等の見直し及び学会賞授賞規程一部改正を承認
- 6) 平成 25 年度春季大会委託運営業者の承認
- 7) 平成 25 年度春季大会募金日論見書の承認
- 8) 平成 25 年度春季大会高校生ポスター発表にスポンサーを付けることを承認
- 9) 平成 26 年度春季大会担当支部の承認
- 10) 平成 26 年度秋季大会担当支部の承認
- 11) ベルソープックスシリーズの出版契約の見直しを承認
- 12) 日本水産学会 80 周年記念事業の承認

- 13) 男女共同参画学協会連絡会第3回大規模アンケートの協力を承認
- 14) 平成25年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)「学術定期刊行物」の申請を承認
- 15) 来年度以降の「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの対応について検討
- 16) 協賛及び後援依頼の承認
- 17) 入会者の承認
- 18) 会員種別変更の承認
- 19) 各担当理事からの報告

平成24年度第6回(平成24年12月15日), 於東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館

- 1) 平成24年度学会賞受賞者の決定
- 2) 論文賞授賞規程一部改正の承認
- 3) 刊行物発行の調達に係る契約に関する事務取扱規程の承認
- 4) 会費免除会員の承認
- 5) 入会承認取消の承認
- 6) 会員購読の促進方法について, Fisheries Science 79巻の頒布方法を承認
- 7) 平成25年度日本水産学会春季大会理事会主催シンポジウム開催の承認
- 8) 「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの対応と担当委員会について承認
- 9) 平成25年度日本農学会評議員, 運営委員選出の承認
- 10) 共催, 協賛及び後援依頼の承認
- 11) 入会者の承認
- 12) 東日本大震災災害復興支援特別委員会における分科会設置を承認
- 13) 各担当理事からの報告

平成24年度第7回(平成25年2月5日), 於東京海洋大学品川キャンパス 2号館

- 1) 平成25年度事業計画の承認
- 2) 平成25年度予算の承認
- 3) 名誉会員推薦の審議
- 4) 平成24年度日本水産学会論文賞の承認
- 5) 寄附金使途の承認
- 6) 平成24年度資格喪失者の承認
- 7) 男女共同参画実態調査の解析ならびに報告書発行に関する協力を承認
- 8) 「海とさかな」自由研究・作品コンクール運営委員の承認
- 9) 若手研究者活動活性化への取組を承認
- 10) 水産・海洋科学研究連絡協議会参加及び代表を承認
- 11) 幹事手当増額の承認
- 12) 後援依頼の承認
- 13) 入会者の承認
- 14) 各担当理事からの報告

(3) 支部

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 1) 北海道支部 | 支部総会1回, 支部幹事会1回 |
| 2) 東北支部 | 支部総会1回, 支部幹事会1回, 支部幹事・連絡幹事合同会議1回 |
| 3) 関東支部 | 支部幹事会1回 |
| 4) 中部支部 | 支部幹事会1回 |
| 5) 近畿支部 | 支部幹事会1回 |
| 6) 中国・四国支部 | 支部総会1回, 支部幹事会1回 |
| 7) 九州支部 | 支部総会1回, 支部幹事会3回 |

(4) 委員会

- | | |
|-------------|----|
| 1) 編集委員会 | 5回 |
| 2) 企画広報委員会 | 6回 |
| 3) 学会賞選考委員会 | 2回 |

4) シンポジウム企画委員会	2回
5) 出版委員会	2回
6) ベルソープックス委員会	3回
7) 水産環境保全委員会	2回
8) 漁業懇話会委員会	2回
9) 水産利用懇話会委員会	3回
10) 水産増殖懇話会委員会	3回
11) 国際交流委員会	2回
12) 選挙管理委員会	1回
13) 水産教育推進委員会	4回
14) 水産技術誌監修委員会	1回
15) 水産政策委員会	1回
16) 男女共同参画推進委員会	2回
17) 財務検討委員会（特別委員会）	1回
18) 英文書籍監修委員会（特別委員会）	メール会議のみ
19) 東日本大震災災害復興支援検討委員会（特別委員会）	5回

[公益目的事業 1]

研究発表会及び学術講演会・シンポジウムの開催ならびに研究業績の表彰による水産学の学術の発展と科学技術の振興を推進するため、以下の事業を行った。

2. 研究発表会及び学術講演会等の開催による水産学研究の推進事業（定款第4条1項1号に定める事業）

(1) 研究発表会

1) 春季大会：平成24年3月26日(月)～3月30日(金) 於東京海洋大学品川キャンパス（東京都港区）

大会委員長 青木 宙

研究発表 口頭662題，ポスター192題，計854題

高校生・中学生による研究発表会 28題

シンポジウム5件 演題61題，ミニシンポジウム1件 演題5題，勉強会1件 演題7題

平成23年度学会賞受賞者講演13題

参加者数 名誉会員7名，正会員808名，学生会員344名，賛助会員51名，非会員45名，計1,255名

2) 秋季大会：平成24年9月14日(金)～9月17日(月) 於水産大学校（山口県下関市）

大会委員長 山元憲一

研究発表 口頭331題，ポスター170題，計501題

シンポジウム3件 演題29題，ミニシンポジウム2件 演題11題

参加者数 名誉会員3名，正会員532名，学生会員213名，賛助会員38名，非会員38名，計824名

(2) シンポジウム

春季大会開催時（平成24年3月26日，3月30日，於東京海洋大学品川キャンパス）

1) 「21世紀のSmart Fisheryを目指して」演題12題

企画責任者：不破 茂・胡 夫祥・高木 力・山根 猛，参加者数 会員90名，非会員19名，計109名

2) 「水産物由来健康機能成分の機能解析と利用技術開発—有効利用と次なる展開—」演題10題

企画責任者：潮 秀樹・後藤直宏・長阪玲子・細川雅史，参加者数 会員43名，非会員14名，計57名

3) 「水産『プロバイオティクス』の創成」演題10題

企画責任者：杉田治男・吉水 守・澤辺智雄，参加者数 会員39名，非会員25名，計64名

4) 「通電加熱による食品の加熱と殺菌技術の高度化」演題10題

企画責任者：五十部誠一郎・岡崎恵美子・今野久仁彦・福田 裕・舟橋 均・星野 弘・吉岡武也，

参加者数 計75名

5) 「漁業資源の繁殖特性研究—飼育実験とバイオロギングによる新たな展開—」演題10題

企画責任者：栗田 豊・河邊 玲・松山倫也，参加者数 計80名

秋季大会開催時（平成 24 年 9 月 17 日，於水産大学校）

1) 「スケトウダラが産まれてから食卓にあがるまで：生態—社会系とその管理」演題 11 題

企画責任者：牧野光琢・船本鉄一郎・廣田将仁・志田 修・桜井泰憲，

参加者数 会員 40 名，非会員 5 名，計 45 名

2) 「沿岸資源の増殖・管理と分子生物学的手法によるモニタリング」演題 13 題

企画責任者：有瀧真人・萱場隆昭・安藤 忠・藤井徹生・島 康洋・谷口順彦，

参加者数 会員 43 名，非会員 2 名，計 45 名

3) 「東日本大震災からの復興・復旧への日本水産学会の取組の経過と展望 —何が出来たか，何が出来なかったか，これから何をすべきか—」演題 5 題，パネルディスカッション

主催：日本水産学会理事会，企画責任者：和田時夫，参加者数 会員 46 名，非会員 6 名，計 52 名

(3) ミニシンポジウム

春季大会開催時（平成 24 年 3 月 30 日，於東京海洋大学品川キャンパス）

1) 「水産資源管理に向けた魚類の行動研究」演題 5 題

企画責任者：棟方有宗，参加者数 会員 45 名，非会員 7 名，計 52 名

秋季大会開催時（平成 24 年 9 月 14 日，於水産大学校）

1) 「養殖業の未来 —生産から利用・流通・市場まで—」演題 5 題

企画責任者：前田俊道・酒井治己・芝 恒男，参加者数 会員 26 名，非会員 90 名，計 116 名

2) 「低魚粉飼料の栄養評価と飼育魚の健康評価」演題 6 題

企画責任者：河原栄二郎，参加者数 会員 74 名，非会員 0 名，計 74 名

(4) 各支部が行う研究発表会及び講演会

1) 北海道支部

①支部大会（平成 24 年 12 月 14 日・15 日），於東京農業大学生物産業学部（北海道網走市）

シンポジウム「オホーツク海・道東沿岸域の漁業をめぐる資源の状況」演題 5 題，

シンポジウム「北海道沿岸におけるトド調査研究」演題 6 題

一般研究発表 26 題，若手の会企画講演会，参加者数 会員 67 名，非会員 47 名，計 114 名

2) 東北支部

①支部大会（平成 24 年 11 月 2 日・3 日），於ウエディングプラザアラスカ B1F サファイア（青森県青森市）

ミニシンポジウム「東北沿岸域の海洋環境と水産資源の変化」演題 7 題，

一般研究発表 16 題，参加者数 会員 29 名，非会員 20 名，計 49 名

②支部例会（平成 25 年 2 月 1 日），於東北大学大学院農学研究科（宮城県仙台市）

特別講演 2 題，参加者数 会員 28 名，非会員 24 名，計 52 名

3) 関東支部

①春季大会の運営

4) 中部支部

①支部大会（平成 24 年 12 月 8 日），於アスト津アストプラザアストホール及びギャラリー（三重県津市）

ミニシンポジウム「災害被害からの復興に向けて —三重県カキ養殖における新たな挑戦—」演題 4 題

一般研究発表 8 題，ポスター発表 8 題，参加者数 会員 51 名，非会員 39 名，計 90 名

5) 近畿支部

①前期例会（平成 24 年 7 月 28 日・29 日），於近畿大学農学部（奈良県奈良市）

「チリメンモンスターから海を考える —海洋生物の多様性を実感しよう！—」

参加者数 7 月 28 日：会員 8 名，非会員 96 名，計 104 名，7 月 29 日：会員 13 名，非会員 138 名，計 151 名

②後期例会（平成 24 年 12 月 1 日），於大阪市立大学文化交流センター（大阪府大阪市）

一般研究発表 10 題，参加者数 会員 19 名，非会員 14 名，計 33 名

6) 中国・四国支部

①秋季大会の運営

②支部例会（平成 24 年 12 月 1 日・2 日），於福山大学（広島県福山市）

ミニシンポジウム「魚介類における低塩分飼育法の有用性」演題 5 題，

参加者数 会員 22 名，非会員 15 名，計 37 名

一般研究発表 18 題, 参加者数 会員 36 名, 非会員 18 名, 計 54 名

7) 九州支部

①支部例会 (平成 24 年 9 月 29 日), 於九州大学箱崎キャンパス農学部 4 号館 (福岡県福岡市)
シンポジウム「九州の自治体・行政における水産振興戦略 —閉塞突破に向けて—」演題 9 題,
参加者数 会員 39 名, 非会員 11 名, 計 50 名

② 支部大会 (平成 25 年 1 月 26 日), 於九州大学中央図書館視聴覚室ホール (福岡県福岡市)
一般研究発表 20 題, 参加者数 会員 29 名, 非会員 25 名, 計 54 名

(5) 各委員会が行う研究発表会及び講演会

1) 水産環境保全委員会

①シンポジウム (平成 24 年 3 月 26 日), 於東京海洋大学品川キャンパス
「東京湾の漁業は今?」演題 9 題, 参加者数 会員 58 名, 非会員 7 名, 計 65 名

②シンポジウム (平成 24 年 9 月 14 日), 於水産大学校
「周防灘の環境と水産を考える —瀬戸内海西部に残った漁場の危機と今後の展望」演題 8 題,
参加者数 会員 40 名, 非会員 31 名, 計 71 名

③沿岸環境関連学会連絡協議会への参加

第 28 回ジョイントシンポジウム (平成 25 年 2 月 2 日), 於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館
「沿岸環境モニタリング, 実施・継続には今, 何が必要か —学会と公設試: 水産試験場との相互関係を考える—」演題 11 題, 参加者数 106 名

2) 漁業懇話会委員会

①第 60 回講演会 (平成 24 年 9 月 14 日), 於水産大学校
「元気な水産業のために —6 次産業化の可能性」演題 6 題, 参加者数 会員 60 名, 非会員 34 名, 計 94 名

3) 水産利用懇話会委員会

①平成 24 年度第 1 回講演会 (平成 24 年 11 月 21 日), 於東京大学農学部フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール (東京都文京区)

「水産物のおいしさを科学する」演題 2 題, 参加者数 会員 18 名, 非会員 27 名, 計 45 名

②平成 24 年度第 2 回講演会 (平成 25 年 2 月 12 日), 於東京大学農学部

「災害後の東北地方における水産業の現状と今後の展望」演題 2 題,
参加者数 会員 23 名, 非会員 23 名, 計 46 名

4) 水産増殖懇話会委員会

①平成 24 年度第 1 回講演会 (平成 24 年 9 月 14 日), 於水産大学校共同研究棟 4 階多目的会議室

「最近のクラゲ研究とその水産増養殖への展開について」演題 7 題,
参加者数 会員 31 名, 非会員 43 名, 計 74 名

②平成 24 年度第 2 回講演会 (平成 25 年 2 月 9 日, 於東京大学農学部弥生講堂一条ホール

「貝類の防疫を考える—東日本大震災からの復興にむけて」演題 7 題,
参加者数 会員 45 名, 非会員 56 名, 計 101 名

5) 国際交流委員会

①日本水産学会・韓国水産科学会第 2 回合同シンポジウム「Analysis of functional components from seaweeds and prospects in development for their applications」に下記の演者と委員を派遣 (平成 24 年 11 月 16 日, 於釜山市)

堀 貫治 「Four types of high-mannose N-glycan-specific lectins from algae

—Multifunctional proteins with potent antiviral and antitumor activities」

亀井勇統 「Sargaquinolic acid and sargachromenol isolated from a marine brown alga, *Sargassum macrocarpum* promote neurite outgrowth and support the survival of neuronal cells」

細川雅史 「Fucoxanthin—Potential for the prevention of obesity and type 2 diabetes」

6) 水産教育推進委員会

①勉強会 (平成 24 年 3 月 26 日), 於東京海洋大学品川キャンパス

「水産学・農学分野におけるエンジニアリングデザイン教育」演題 7 題, 参加者数 会員 20 名, 非会員 10 名,
計 30 名

3. 関連学会等との連携及び協力ならびに社会連携の推進事業（定款第4条1項3号に定める事業）

(1) 関連学会等との連携及び協力

共催

- 1) 2012年度春季水産海洋シンポジウム「ミズクラゲ・エチゼンクラゲの大発生：機構の解明から予測・制御・対策に向けて」
主催 水産海洋学会，共催 日本海洋学会
平成24年3月30日，於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館（東京都港区）
- 2) 男女共同参画推進シンポジウム
主催 東京海洋大学男女共同参画推進室女性研究者支援機構
平成24年3月26日，於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館
- 3) 第49回アイソトープ・放射線研究発表会
主催 日本アイソトープ協会，共催 応用物理学会 他61学協会
平成24年7月9日～11日，於東京大学 弥生講堂（東京都文京区）
- 4) SETAC Asia Pacific 2012 Meeting
主催 SETAC (The Society of Environmental Toxicology and Chemistry)，共催 国立水俣病総合研究センター 他4学会
平成24年9月24日～27日，於熊本全日空ホテル ニュースカイ（熊本県熊本市）
- 5) 災害復興ワークショップ in 仙台
主催 応用生態工学会・日本生態学会，共催 日本景観生態学会 他1学会，後援 国土交通省 他5団体
平成25年1月16日，於仙台市青年文化センター（宮城県仙台市）

協賛

- 1) 第49回海中海底工学フォーラムへ
主催 海中海底工学フォーラム運営委員会，協賛 日本船舶海洋工学会 他6団体
平成24年4月20日，於東京大学生産技術研究所 An棟コンベンションホール「ハリコット」（東京都目黒区）
- 2) 食品ハイドロコロイドセミナー2012 ～初心者のためのハイドロコロイド研究法の解説～
主催 食品ハイドロコロイド研究会，協賛 高分子学会 他26学協会
平成24年5月24日，於日本教育会館（東京都千代田区）
- 3) 第23回食品ハイドロコロイドシンポジウム
主催 食品ハイドロコロイド研究会，協賛 高分子学会 他26学協会
平成24年5月25日，於日本教育会館
- 4) 国際セミナー「NIAS International Seminar for Cryobiology and Cryotechnology—Proteinaceous Cryo/Anhydroprotectants: From molecular mechanisms to applications—」
主催 低温生物工学会，共催 農業生物資源研究所，協賛 日本生物学会 他1団体
平成24年5月31日，於つくば国際会議場 エポカル（茨城県つくば市）
- 5) 第57回低温生物工学会年会
主催 低温生物工学会，協賛 日本生物工学会 他1団体
平成24年5月31日・6月1日，於つくば国際会議場 エポカル
- 6) 2012生態工学会年次大会
主催 生態工学会，協賛 照明学会 他10学協会
平成24年6月16日・17日，於北里大学獣医学部（青森県十和田市）
- 7) 第26回キチン・キトサンシンポジウム
主催 日本キチン・キトサン学会，協賛 日本農芸化学会 他11学研究会
平成24年7月12日・13日，於北海道大学学術交流会館（北海道札幌市）
- 8) The 9th Asia-Pacific Marine Biotechnology Conference APMBC2012への協賛
主催 マリンバイオテクノロジー学会，協賛 日本植物学会 他20学協会
平成24年7月13日～16日，於高知市文化プラザ かるぼーと（高知県高知市）
- 9) 平成24年度JABEE農学系分野審査講習会
主催 農業農村工学会・(公財)農学会 他2団体，協賛 砂防学会 他24学会

- 平成 24 年 7 月 28 日, 於東京大学 弥生講堂
- 10) 第 23 回海洋工学シンポジウム ―荒ぶる海, 恵みの海―
主催 日本船舶海洋工学会・日本海洋工学会, 協賛 海洋音響学会 他 31 学協会
平成 24 年 8 月 25 日~28 日, 於ハワード国際交流会館 (台湾台北市)
- 11) 第 5 回エアロ・アクアバイオメカニズム国際シンポジウム (ISABMEC2012)
主催 エアロ・アクアバイオメカニズム研究会, 共催 National Taiwan University (NTU), 協賛 日本機械学会 他 14 団体
平成 24 年 8 月 25 日~28 日, 於ハワード国際交流会館
- 12) 特別セミナー「地震と掘削科学」
主催 東京海洋大学産学地域連携推進機構, 共催 IODP-MI (統合国際深海掘削計画), 協賛 日本船舶海洋工学会 他 1 学会
平成 24 年 9 月 6 日, 於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館
- 13) 2012 年度日本冷凍空調学会年次大会
主催 日本冷凍空調学会
平成 24 年 9 月 12 日~14 日, 於北海道工業大学 (北海道札幌市)
- 14) 第 10 回付加価値食品開発のためのフォーラム
主催 日本食品・機械研究会, 協賛 日本農芸化学会 他 14 学会
平成 24 年 9 月 26 日・27 日, 於富士教育研修所 (静岡県裾野市)
- 15) 第 50 回海中海底工学フォーラム
主催 海中海底工学フォーラム運営委員会, 協賛 日本船舶海洋工学会 他 6 団体
平成 24 年 10 月 5 日, 於東京大学大気海洋研究所講堂 (千葉県柏市)
- 16) 第 53 回高圧討論会
主催 日本高圧学会, 協賛 日本物理学会 他 46 団体
平成 24 年 11 月 7 日~9 日, 於大阪大会館 (大阪府豊中市)
- 17) 2012 年第 5 回生態工学定例シンポジウム「未来を拓く新エネルギー, その現状と課題」
主催 生態工学会, 協賛 照明学会 他 11 学協会
平成 24 年 11 月 16 日, 於東京大学農学部フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール
- 18) Techno-Ocean 2012
主催 テクノオーシャン・ネットワーク, 協賛 電子情報技術産業協会 他 81 団体
平成 24 年 11 月 18 日~20 日, 於神戸国際会議場 (兵庫県神戸市)
- 19) 第 12 回基準油脂分析試験法セミナー
主催 日本油化学会, 協賛 日本農芸化学会 他 4 学会
平成 24 年 11 月 26 日・27 日, 於油脂工業会館 (東京都中央区)

後援

- 1) 先進陸水海洋学会日本大会 (琵琶湖)
主催 先進陸水海洋学会, 後援 日本陸水学会 他 18 団体
平成 24 年 7 月 8 日~13 日, 於ピアサ淡海 滋賀県立県民交流センター (滋賀県大津市)
- 2) 学術フォーラム「東日本大震災がもたらした食料問題を考える」
主催 日本学術会議・東日本大震災に係る食料問題分科会, 共催 日本学術会議水産学分会・農業経済学分会・農業情報システム学分会・農芸化学分会, 後援 日本農学アカデミー 他 4 団体
平成 24 年 11 月 21 日, 日本学術会議講堂 (東京都中央区)
- 3) 農学会・日本農学アカデミー共同主催シンポジウム「放射能汚染の不安に答える ―水産物はどこまで安全か―」
主催 (公財)農学会・日本農学アカデミー, 後援 東京大学大学院農学生命科学研究科・日本学術会議水産学分会, 協賛 (株)恒星社厚生閣・(株)ワールド ウォッチ ジャパン
平成 25 年 2 月 24 日, 於東京大学弥生講堂
- (2) 日本学術会議が行う事業への協力
- (3) 日本農学会が行う事業への協力

(4) (公財)農学会が行う事業への協力

1) (公財)農学会技術者教育推進委員会委員を派遣

(5) 水産・海洋科学研究連絡協議会参加及び代表を派遣

(6) 海外との学術交流等

- 1) 第142回アメリカ水産学会大会(2012年8月, セントポール)へ委員の派遣
- 2) 2012年世界水産学会議(WFC2012)(2012年5月, エジンバラ)へ講演者と委員の派遣及び支援
- 3) 第2回日韓合同シンポジウム(2012年11月, 釜山)の開催
- 4) 韓国水産科学会(2012年11月, 釜山)へ会長及び招待講演者の派遣
- 5) 中国水産学会(2012年11月, 鄭州)へ会長及び委員の派遣
- 6) アジア水産学会運営委員会への委員の派遣と, 日本開催の可能性の検討
- 7) 世界水産学協議会, FAO, PICESとの連携
- 8) JICA, 若手会員に対するインターンシップ, 海外水産関係大会の参加等水産教育プログラムの推進

(7) 第31回「海とさかな」自由研究・作品コンクールへの協力

1) 募集ポスターやガイドブックの配付, 体験学習の開催及び出張講義への講師派遣

(8) 東日本大震災災害復興支援に関する事業

- 1) 東北支部に設置した災害復興支援拠点での活動及び支援情報等をホームページ上で公表
(<https://sites.google.com/site/fukkoushienkyototentohokuuniv/>)
- 2) 日本水産学会誌77巻4号から, 「東日本大震災による水産業の被害実態と復興への足がかり」の特集記事の掲載
(http://www.miyagi.kopas.co.jp/JSFS/SHINSAI/info_shinsai-higai.html)
- 3) J-STAGEにおける日本水産学会誌の報文を含むすべての記事を, 2013年3月31日まで認証なしに閲覧可能とした。
- 4) 東日本大震災による被害状況・復興過程の情報及び過去の研究調査報告・動画その他映像・数値データを広く共有することを目的とした震災関連データ・アーカイブ化システムの運用
- 5) その他, 各支部・各委員会が震災に関連するシンポジウム等を開催した。
- 6) 震災復興支援に関し, 各学協会と協力を行った。

(9) その他の活動

- 1) 日本学術会議第3部を中心とする22学会実務者連絡協議会への参加
- 2) 海洋基本法に基づく海洋基本計画への提言(平成24年6月)
- 3) 日本海洋学会震災復興WGへのオブザーバー参加
- 4) 生物多様性国家戦略のパブリックコメントに対して意見提出(平成24年8月)

4. 研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業(定款第4条1項4号に定める事業)

(1) 日本水産学会における賞の授与

学会賞授賞規程に基づき, 以下の賞を授与した。

- | | | |
|--------------|-------|-------------------------------------|
| 1) 日本水産学会賞 | 原 彰彦 | 「魚類の卵形成タンパク質に関する免疫生化学的研究」 |
| 2) 日本水産学会功績賞 | 青木 一郎 | 「水産資源の変動機構解明と評価・予測に関する研究」 |
| | 松里 壽彦 | 「水産養殖技術, 特に病害防除に関する技術の開発」 |
| 3) 水産学進歩賞 | 荒川 修 | 「フグ類が保有する毒の分布, 蓄積機構, および生理機能に関する研究」 |
| | 井上 広滋 | 「魚介類の生態を支える生理機能に関する分子生物学的研究」 |
| | 小島 隆人 | 「魚類の心電図導出技術を用いた聴覚感受性などの評価に関する研究」 |
| | 齋藤 洋昭 | 「水産物中の脂質成分の分布・動態の解明とその応用に関する研究」 |
| 4) 水産学奨励賞 | 大久保範聡 | 「魚類の脳の性成熟機構に関する研究」 |
| | 田中 庸介 | 「海産多産性魚類の初期生残機構の解明とその増養殖への応用に関する研究」 |
| | 長阪 玲子 | 「魚類代謝制御経路の解明と養殖魚品質向上への適用に関する研究」 |
| | 長谷川 功 | 「外来サケ科魚類の侵入に関わる生態学研究」 |
| | 畑瀬 英男 | 「ウミガメ類の回遊生態と生活史に関する研究」 |

- 5) 水産学技術賞 宍道 弘敏 「鹿児島湾マダイ資源の増殖管理技術の開発」
高木 力 「漁具の動力学モデルとその数値シミュレーション」
山野 恵祐, 藤原 篤志, 吉国 通庸 「生理活性ペプチド (クビフリン) を用いたマ
ナマコ採卵技術の開発」
- (2) 日本水産学会論文賞の授与
- 1) Fisheries Science 78 巻 2 号 : 269-276 ページ
School for learning: sharing and transmission of feeding information in jack mackerel *Trachurus japonicus* juveniles
高橋宏司, 益田玲爾, 山下 洋
 - 2) Fisheries Science 78 巻 2 号 : 327-335 ページ
Pseudoalbinism and ambicoloration in hatchery-reared pleuronectids as malformations of asymmetrical formation
有瀧真人, 田川正朋
 - 3) Fisheries Science 78 巻 3 号 : 525-532 ページ
Discovery of a spawning area of the common Japanese conger *Conger myriaster* along the Kyushu-Palau Ridge in the western North Pacific
黒木洋明, 望岡典隆, 岡崎 誠, 高橋正知, Michael J. Miller, 塚本勝巳, 安倍大介, 片山知史, 張 成年
 - 4) Fisheries Science 78 巻 3 号 : 597-602 ページ
Excretion of cesium and rubidium via the branchial potassium-transporting pathway in Mozambique tilapia
古川史也, 渡邊壯一, 金子豊二
 - 5) 日本水産学会誌 78 巻 3 号 : 421-428 ページ
琵琶湖におけるニゴロブナ *Carassius auratus grandoculis* の種苗放流効果
藤原公一, 松尾雅也, 臼杵崇広, 根本守仁, 竹岡昇一郎, 田中 満, 北田修一
 - 6) 日本水産学会誌 78 巻 4 号 : 711-718 ページ
本栖湖に密放流されたコクチバス *Micropterus dolomieu* の根絶
大浜秀規, 岡崎 巧, 青柳敏裕, 加地弘一 (山梨水技セ)
 - 7) Fisheries Science 73 巻 1 号 : 123-131 ページ
Supplemental effect of bile salts to soybean meal-based diet on growth and feed utilization of rainbow trout *Oncorhynchus mykiss*
山本剛史, 鈴木伸洋, 古板博文, 杉田 毅, 田中奈津美, 後藤孝信
- (3) 第 11 回日本農学進歩賞受賞者の推薦
岩田 容子 「ヤリイカ類の繁殖生態に関する研究」

[公益目的事業 2]

水産学に関する学会誌及び学術図書の発行, 及びインターネットによる情報提供を通じて, 水産学研究の科学技術成果の普及を行うため, 以下の事業を行った。

5. 学会誌及び学術図書の刊行による水産学研究の普及事業 (定款第 4 条 1 項 2 号に定める事業)

- (1) 学会誌の発行
 - 1) 日本水産学会誌第 78 巻 2 号～第 79 巻 1 号まで計 6 冊 [報文 69 編, 総説, 企画記事, 会告, 会報等総ページ 1,310 ページ (各号 4,300 部発行)]
 - 2) Fisheries Science 第 78 巻 2 号～第 79 巻 1 号まで計 6 冊 [報文 139 編, 総説等総ページ 1,290 ページ (各号 450 部発行)]
- (2) 水産学シリーズの刊行
 - 1) 第 172 号「沿岸漁獲物の高品質化—短期蓄養と流通システム」福田 裕・渡部終五編, 335 部発行
 - 2) 第 173 号「豊穰の海・有明海の現状と課題」大嶋雄治編, 385 部発行
 - 3) 第 174 号「フグ研究とトラフグ生産技術の最前線」長島裕二・村田 修・渡部終五編, 350 部発行
- (3) ベルソーブックスの刊行
新刊

- 1) 040「どんな魚がうまいか」坂口守彦著, 2,000 部発行
既刊重版
- 1) 033「クロダイの生物学とチヌの釣魚学」海野徹也著, 1,000 部
- 2) 004「魚との知恵比べ」3訂3版 川村軍蔵著, 1,000 部
- (4) 水産技術の監修
 - 1) 第4巻第2号 平成24年3月31日発行
 - 2) 第5巻第1号 平成24年9月30日発行
 - 3) 第5巻第2号 平成25年2月28日発行
- (5) 日本水産学会誌のJ-STAGE上における公開

会 員 数 異 動 状 況 (種別会員数)

種別	平成 23年度末 現在数	平成24年度異動							平成 24年度末 現在数	平成25年3月1日現在			
		入会	種別変更		死亡	退会	会員 資格 喪失者	除名		平成25 年度より 入会	種別変更		現在数
			入	出							入	出	
正 会 員	3,044 (63)*	98	29 (4)*	6 (0)*	7 (5)*	144 (0)*	24 (0)*	0 (0)*	2,990 (62)*	76	20 (4)*	1 (0)*	3,085 (66)*
団体会員	169	2	0	0	0	6	0	0	165	1	0	0	166
賛助会員	65	0	0	0	0	6	0	0	59	2	0	0	61
外国会員	82	6	3	1	0	11	12	0	67	6	1	1	73
学生会員	280	326	4	29	0	341	0	0	240	181	0	19	402
名誉会員	24	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	24
合 計	3,664	432	36	36	7	508	36	0	3,545	266	21	21	3,811

平成25年3月1日現在支部別会員数 (正会員・学生会員)

種別	支 部	北 海 道	東 北	関 東	中 部	近 畿	中国・四国	九 州	合 計
正 会 員		334 (4)*	220 (5)*	950 (30)*	464 (8)*	288 (7)*	393 (6)*	436 (6)*	3,085 (66)*
学 生 会 員		66	37	135	42	48	28	46	402

*: 正会員のうち会員に関する規則第5条が適用される会員を示す。